

## 2021 年度入学者選抜の実施方針について(予告)

2019 年 9 月  
東京歯科大学

本学の入学者選抜については、文部科学省が推進する「高大接続改革」の新たなルールに基づき、「学力の 3 要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）をより多面的・総合的に評価するものへと改善するため、2021 年度入学者選抜から下記のとおり変更します。なお、その他の事項については、決定後あらためて公表します。

### 1. 入試区分（名称）について

多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から、「一般入試」を「一般選抜」へ、「推薦入学選考」を「学校推薦型選抜」へ、入試区分を変更します。

### 2. 学校推薦型選抜について

学力の 3 要素を適切に評価するため、原則現行の推薦入学選考を踏襲し、受験者の多様性をみるため、「調査書」「推薦書」等の出願書類を評価するほか、本学が実施する小テスト、小論文、面接により実施する予定です。

### 3. 一般選抜について

学力の 3 要素を的確に評価するため、原則現行の一般入試を踏襲し、受験者の多様性をみるため、「調査書」等の出願書類を評価するほか、本学が実施する教科・科目試験、小論文、面接により実施する予定です。

### 4. 「大学入学共通テスト」の利用について

学力の 3 要素を多面的・総合的に評価するため、現行の大学入試センター試験利用入試を継承し、大学入学共通テストを活用する入試を実施します。なお、外国語(英語)については、英語資格・検定試験を活用せず、大学入試センターが 2023 年度まで作問する新テスト（英語）を利用します。

※上記予告に関しては、今後、選抜方法等に変更が生ずる場合があります。変更が生じた場合は、随時公表します。

以上